

平成24年度潟上市行政評価に係る外部評価シート(事務事業16項目)

行政改革推進委員会

施策名	事務事業名	評価	備考
環境保全対策の強化	①公害対策の強化(環境調査の実施)	現状維持継続	継続して各種調査を実施していくとともに、調査結果を公表し、市民との情報共有を図ること。
	②八郎湖の水質保全対策の推進	現状維持継続	関係機関と連携を強化し、環境基本計画に基づきながら推進していくこと。
公共交通の充実	③マイタウンバス運行事業	事務事業改善	マイタウンバスの利用状況から事業改善が必要であるが、今後、デマンド方式等の導入も含めて、地域の現状に応じた交通システムを検討すること。【※デマンド方式とは、利用者の要求に対応して運行する交通形態(乗合タクシー等)のこと。】
	④駅管理・運営	事務事業改善	有人駅については、利用実態を調査し、その管理形態の検討が必要。PR活動の実施など経費面の改善余地はある。大久保・羽後飯塚両駅舎については、引き続き、改修に向けた検討を。
健康づくりの推進	⑤健康推進事業	現状維持継続	今後も受診率向上のための継続的なPR等を実施していくこと。
	⑥感染症対策の充実	現状維持継続	継続して接種及び受診勧奨に努めること。
	⑦市民の主体的な健康づくりへの支援(保健センターの維持管理費等)	事務事業改善	飯田川保健福祉センターの浴場について、今後、老朽化に伴う維持補修費が増大することが予想されることから、費用対効果の観点からもそのあり方について検討が必要。ただし、地域住民の意見も十分に考慮すること。
商工業の振興	⑧商工業の経営基盤強化と産業の育成	現状維持継続	経済効果が高い事業は継続実施していくこと。また、商工会の組織強化支援や企業の育成及び各種団体等への支援を継続すること。
	⑨企業誘致の推進・工業団地の管理	拡大継続	雇用の拡大、地域活性化のために一層の企業誘致推進が必要。
芸術文化活動の振興	⑩文化財の保護及び継承事業	事務事業改善	市民の目に触れていないものも多くあることから、これらの保護及び活用のため、これまでの取り組み方を改善する必要がある。
男女共同参画社会の実現	⑪男女共同参画の推進	現状維持継続	潟上市は県内初の男女共同参画宣言都市である。今後も各分野との連携と、啓発活動を効果的に進めていくこと。
健全な自治体運営の推進	⑫地域審議会の開催等	縮小・終期設定	総合発展計画に基づき、公平に政策実行されているものの、天王地区に設置されていないこと、また、合併後10年間の時限設置となっていることから、当初の予定どおり平成27年3月31日をもって終了とするべき。
	⑬行政改革の推進	拡大継続	行政改革大綱・集中改革プランのローリングも含め、評価資料の改善等、今後も積極的に取り組んでいくこと。
	⑭総合発展計画の進捗管理	現状維持継続	後期基本計画の推進と進捗管理を継続して行うこと。行政評価との連動による事務の効率化を推進すること。
	⑮地方分権に対応できる職員の養成	拡大継続	今後も拡大が予想される地方分権に対応するために、職員の能力開発は必要不可欠である。拡大継続していくべき。
	⑯新庁舎建設事業	現状維持継続	目標年度の完成に向けて着実に推進していくこと。